

一主婦からの新発田市政通

皆様これで良いですか

発行者 青木三枝子（市政を考える会）

新発田市御幸町 3-1-21

TEL 0254-26-8334

30号

平成 26 年 10 月 14 日 第 30 号

1 新発田駅前公園が名称変更されます

9月19日の経済建設委員会において、新発田駅前公園を「大倉記念公園」に名称変更を求める請願書が提出され、一人の委員が反対、他賛成多数で採択されました。反対委員の意見は、大倉喜八郎は社会的評価が二分している事、公のものに個人名を使うことに疑問を呈したものでした。

大倉喜八郎について、借りたお金を未だに返していないという事をお金のある方から聞きました。その内容は、新発田藩が廃藩になった時、溝口公から7家老と共に、永楽屋という藩の御用達人であった富永幾三郎が財産の一部を貰ったそうです。幾三郎の娘が大倉喜八郎の兄に嫁していたことから弟である喜八郎が明治3年18歳の時、大望を抱き上京する時、資金の必要に迫られ3年返済契約で富永家から借りたそうです。その後、返済を求めても返済されなかった為、訴訟を起こしたそうですが、その後も返すことは無かったそうです。この事について、大倉高等商業学校という学校の卒業式典において、お金は借りるものではない、これは精神的に大きな負担となって事業成功の障害となるというカーネギーの言葉を引用して数度にわたって述べたそうです。良心の呵責があったのでしょうか。

大倉喜八郎は新発田市に多額の寄付をしたそうですが、一方で借金を返済しなかったとしてお寺の過去帳に残っている事をどうとらえてよいのでしょうか。私は、市民感覚として新発田市の玄関口の公園名に大倉喜八郎名を持ち出す事に疑問を持っています。

2 自衛隊に住民基本台帳の情報が流れています

9月9日の一般会計特別審査委員会の社会文教関係の審査の中で、議員から、自衛隊に住民基本台帳の個人情報を提供しているというリストの中に新発田市もあったが、その法的根拠についての質問がありました。15~18歳の市民の氏名、生年月日、性別、住所などの情報が自衛隊に提供されていたそうです。そもそも住民基本台帳法では、情報は原則、非公開で閲覧は限られた者になっているのですが、国や自治体が法令に定める事務を行う場合には閲覧できるとして、自衛隊の要求に応じて平成24年頃から情報が提供されていたようです。自衛官募集を国の法令に定める事項にあたるものとは拡大解釈の疑念があるとする意見もあります。

ある議員が一般質問の中で、また日本が赤紙（召集令状）が来るような時代になるのではないかと述べました。私もそう感じていましたので議会終了後に別の議員にその事についての意見を聞きました。そんな馬鹿な事はないと一蹴されました。しかし、今年7月1日集団的自衛権が閣議決定された以後、新発田駐屯地から、列を成した自衛隊の車が、早朝に移動する回数が増えたという市民の声を聞きました。身近なところでの自衛隊の変化を察知されている市民の声を聞くと不安になります。

集団的自衛権容認が閣議決定された7月1日に通信24号を駅前配っていました。そこへ自衛隊の車が2台入ってきました。20人以上の若い自衛官が制服を着用し、同じ鞆を持って下車してきました。大きな鞆を歩道一杯に置いた様子を見て、ここは歩道であり歩行者の迷惑になるので片付けるよう、集団的自衛権を容

認しようとしている政府への憤りもあり、厳しい口調で注意しました。しかし、彼らの顔を見ると、自衛隊が今どのような状況に置かれているのか、まるで考えていない、幼いと思えるような顔つきであり、強い口調で注意した事を悔いました。

将来、この若者達の中の誰かが命を失ったり、また他国の人たを殺したりする日が来るかもしれないと思うと、この若者達が愛おしくなりました。そのような日が来ない事を願います。

第3者が住民基本台帳を閲覧した場合、市民生活課窓口で登録すれば、誰が情報を入手したのかを本人に知らせて貰える本人通知制度があるそうです。私は、早速、登録しました。

3 水道料金について

9月19日の経済建設委員会における水道事業利益の専決処分及び決算の認定についての議案審議のなかで、給水人口が前年度比353人の減少があったこと等を挙げ、水道事業収支が厳しい状態にあると報告されました。今のところ値上げしないそうですが、いずれ水道料金値上げが必要になるとの報告がありました。

道路、駅前複合施設、新庁舎、エフエムしばた、そして観光等に対しては、収支が合わなくても一般会計から多くの税金が使われます。しかし、特別会計である水道事業は、収支が合わない場合、値上げが行われます。私にはこの構図が理解できません。水は生命維持の為には無くてはならないものです。箱物に莫大な税金を費やす前に、足りない水道事業のための財源を確保し、これ以上の値上げをしないで頂きたいものです。値上げ対抗策は節水をする事ですね。

4 市民の皆様、本当にこれで良いですか

駅前複合施設建設の契約が、給排水衛生設備の契約だけを残し締結されたことから、本会議最終日になって、市長より、この予算承認を得る為の議案の提案理由が述べられました。その後、本会議を一時中断し総務常任委員会が開催され、委員から色々な疑問が投げかけられました。しかし、最終的には、再開された本会議において全議員の賛成により採択されました。現段階の総事業費は約39億円です。図書館の蔵書購入費用には3~4億円をかける必要があると、先の図書館講演会の講師が述べられていましたが、総事業費約39億円の中にその予算が含まれているのか定かではありません。今後、総事業費はさらに上昇するのではと推察します。

入札の結果をみると、まるで話し合いをした如くに新発田市の主な業者が新庁舎と駅前複合施設建設に関わっています。

9月議会において、議員の会派全てが二階堂市政を一定評価すると述べました。市民の皆様、本当にこれで良いのでしょうか。